

熊野川堆積土砂除去の取り組み状況

除去スケジュール

区間		除去全体予定量 (万m ³)	H23	H24	H25	H26	H27	H28～
①河口～相賀	熊野川	470	[Red bar]					
	熊野川	10	[Red bar]					
①相賀～宮井	支 川	11	[Red bar]					
	※河川管理者等が連携してさらなる堆積土砂の除去及び民間による砂利採取を調整中。							
②宮井～二津野ダム	熊野川	145	[Red bar]					
	支 川	8	[Red bar]					
③二津野ダム上流	熊野川	171	[Red bar]					
	支 川	39	[Red bar]					
④宮井～小森ダム	北山川	—	[Red bar]					
	支 川	1	[Red bar]					
⑤小森ダム上流	北山川	9	[Red bar]					
	支 川	4	[Red bar]					

(ダム管理区間は除く)

- ※ ①の区間以外においても各県独自に民間による砂利採取の適用について実施もしくは調整が進められている区間がある。
- ※ 除去予定量は現時点での値であり、変動する可能性がある。

熊野川堆積土砂除去の取り組み状況

H26.6末時点

凡例

- 区間名
- 本川 除去予定量
(H25迄除去量)
- 支川 除去予定量
(H25迄除去量)

- 区間③
- 熊野川 171 万m³
(151 万m³)
 - 支 川 39 万m³
(28 万m³)

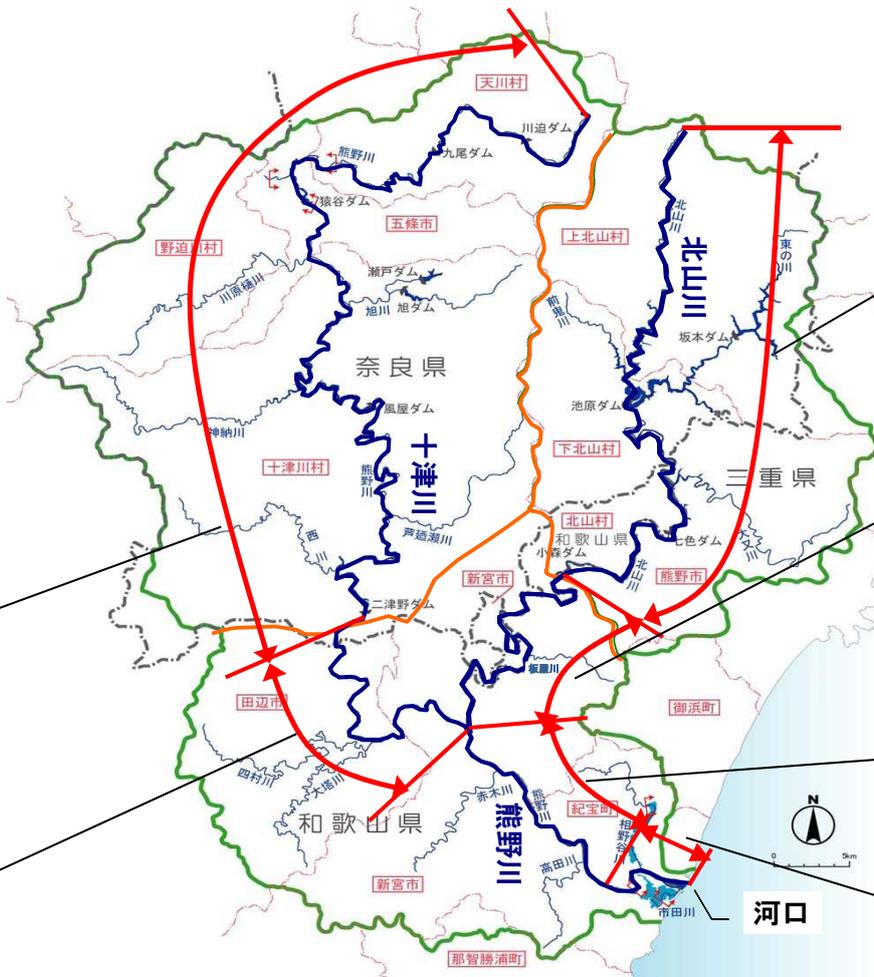
- 区間②
- 熊野川 145 万m³
(72.3 万m³)
 - 支 川 8 万m³
(8 万m³)

- 区間⑤
- 北山川 9 万m³
(9 万m³)
 - 支 川 4 万m³
(2.4 万m³)

- 区間④
- 北山川 — 万m³
 - 支 川 1 万m³
(1 万m³)

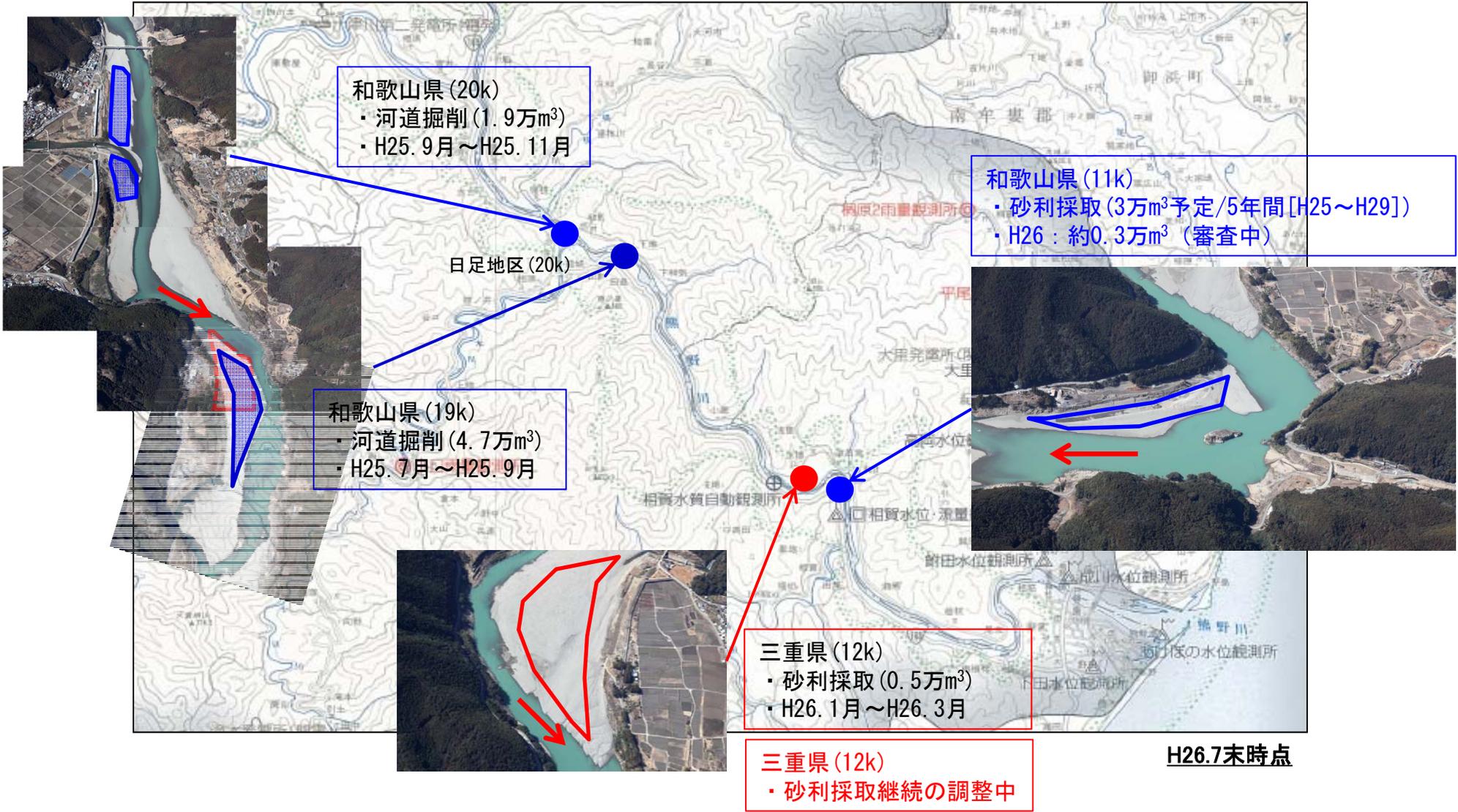
- 区間①
- 熊野川 10 万m³
(7.2 万m³)
 - 支 川 11 万m³
(9.1 万m³)

- 区間①
- 熊野川 470 万m³
(40 万m³)



(ダム管理区間は除く)

熊野川(直轄上流端～北山川合流点)における堆積土砂の対応状況



激特事業等の実施状況について

近畿地方整備局

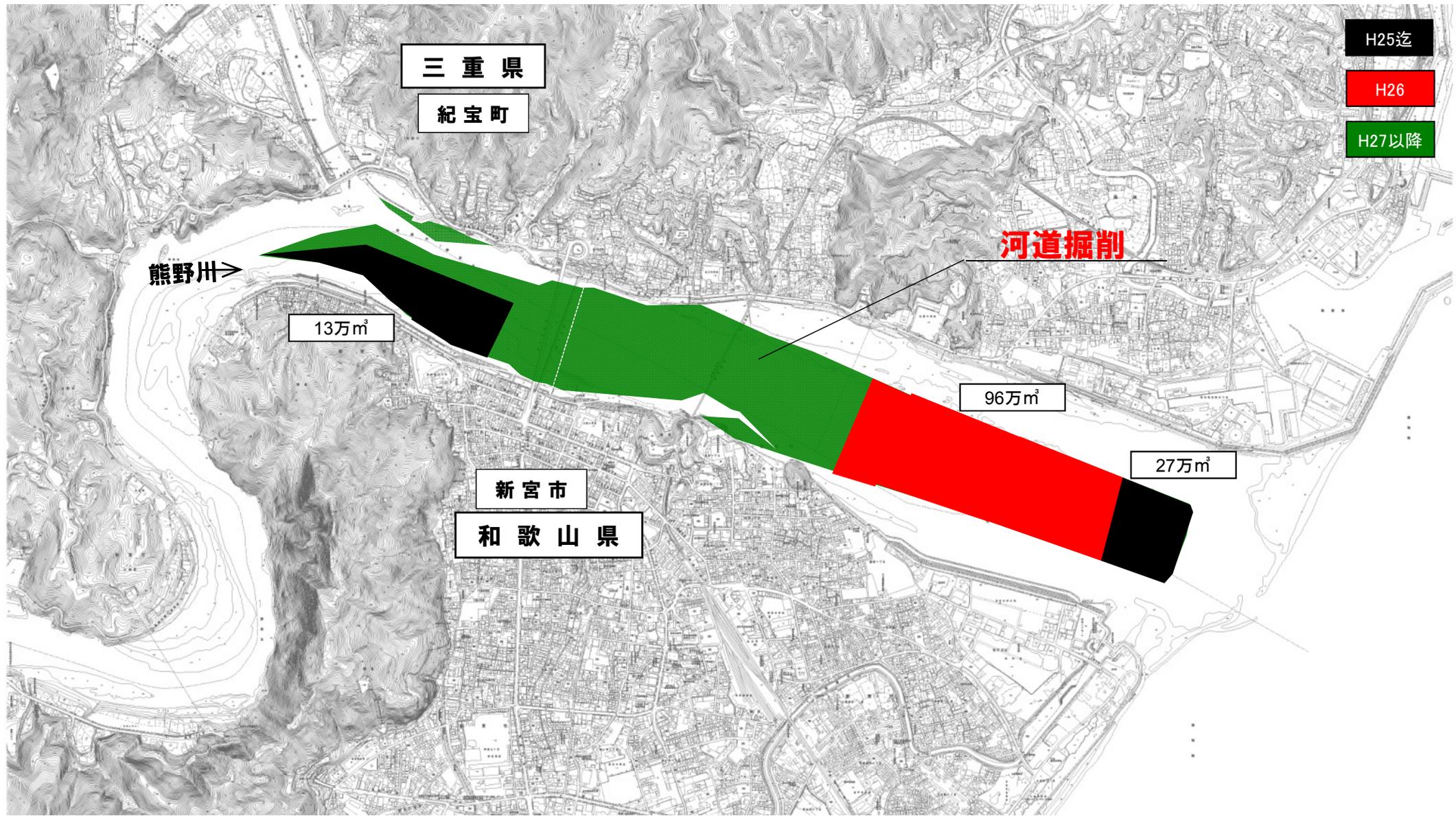
紀南河川国道事務所

熊野川激特事業等工程

工事内容		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
激特事業	掘削工 根固め工含む						
	築堤工 堤防補強含む						
	排水機場耐水化						
	橋梁対策 JR熊野川橋梁 新熊野大橋の補強						
災害事業	河川管理施設復旧						
	熊野川護岸 等						
	相野谷川輪中堤嵩上げ 等						
改修事業	矢湊地区高潮堤						
	あけぼの地区高潮堤						
	水門・樋門耐震対策						
	光ファイバ・CCTV設置 (津波・浸水対策)						

※工程は予算年度による

熊野川激特事業実施状況(河道掘削)



熊野川激特事業実施状況（河道掘削）

掘削状況

- ・ H25/ 9/24 磁気探査完了
- ・ H25/10/ 9 揚収物撤去完了
- ・ H25/10/10 準備掘削開始
- ・ H25/10/28 土砂搬出開始
- ・ H25/10/31 バックホウ浚渫船による掘削作業開始（下流部）
- ・ H25/12/26 相筋地区仮橋設置
- ・ H26/ 1/31 相筋地区河道掘削開始



バックホウによる河道掘削状況（相筋地区）



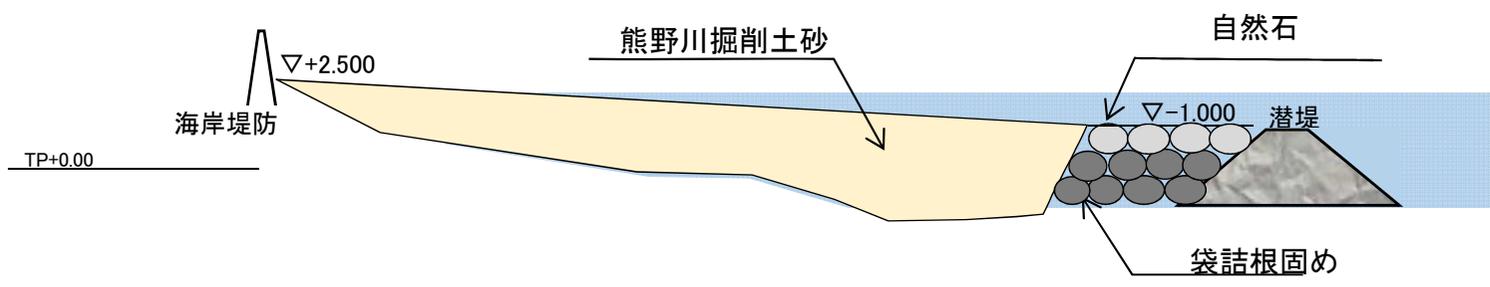
バックホウ浚渫船による河道掘削状況（下流部）



バックホウによる河道掘削状況（矢漕地区）

七里御浜（鵜殿海岸）土砂搬入概要

標準断面図（鵜殿海岸）



紀宝町大里グラウンド土砂搬入状況

施工前



紀宝町教育委員会は3日、熊野川の掘削土砂を有効活用して4日から町

深田運動場復旧に着手

熊野川掘削土砂を有効活用

紀宝町

立深田運動場「大里」の復旧工事に着手すると発表した。

運動場の面積は1万2600平方メートル。野球大会などスポーツイベントに活用されてきたが、2011年9月の台風12号で相野谷川が氾濫し、運動場や防球ネットが損傷した。その後、災害ごみの仮置き場として運動場を利用。山積みとなったが、6月末には撤去し、6月末には撤去した防球ネット、トイレ、ベンチの処理も終えている。

発表によると、国交省の工事は来年3月末までの予定。終了後、町が表土盛り土に着手する。教育委員会では「搬入に伴い、タンクが通行する周辺住民にご迷惑をお掛けします」として理解と協力を求めている。

（雷田敏）

熊野新聞
熊野川掘削土砂の搬入を待つ深田運動場
（平成25年12月7日）



施工後

砂利採取事業者による土砂搬出

現時点の状況

H25/10/22
 河川法第25条及び砂利採取法第16条
 許可及び認可
 (鷺熊砂利生産販売協同組合)
 ・H25/10/28 砂利採取事業者 搬出開始

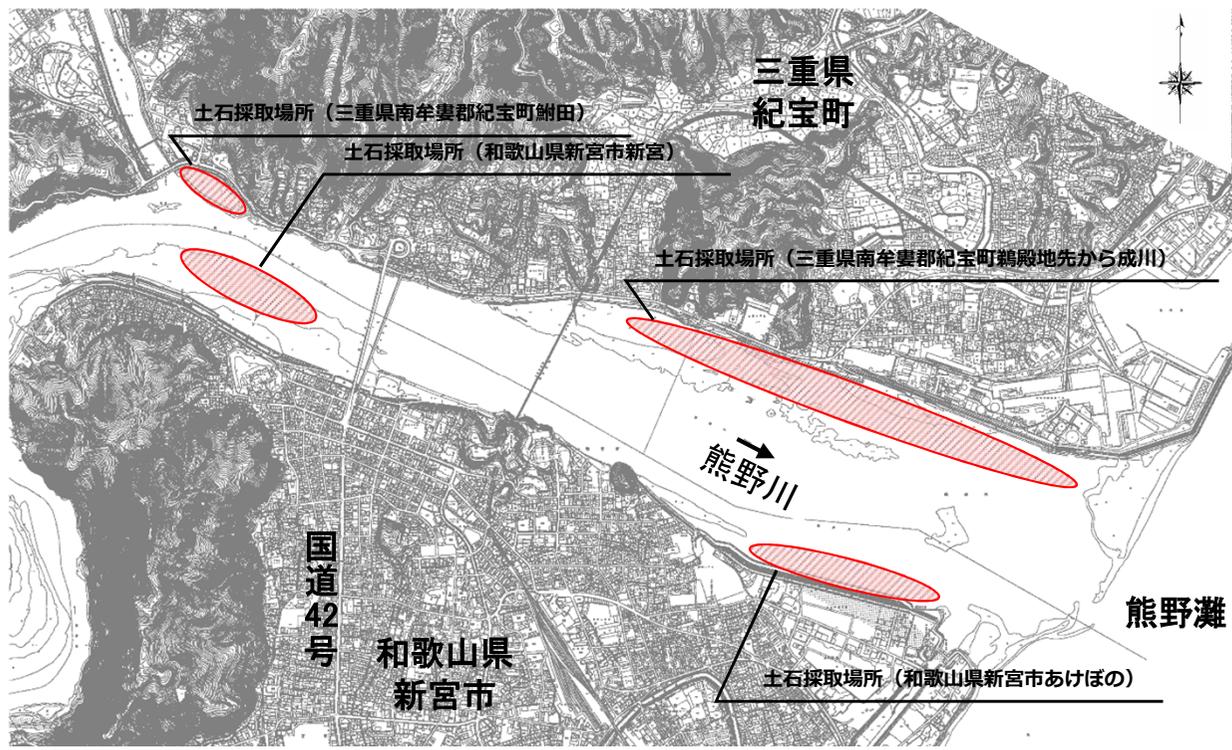
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	全体
予定土石量	30万m ³	70万m ³	50万m ³	50万m ³	200万m ³
実績数量	12万m ³				

実績数量は平成26年3月末時点

・土石採取事業者 : 鷺熊砂利生産販売協同組合 (紀宝町鮎田)
 代表理事 岡本 一彦

※今回の許可・認可
 ・土石採取量 : 22万m³ (現在までの許可総量)
 ・許可及び認可期間 : 平成25年10月22日～平成26年9月2日
 (当初許可日平成25年10月22日)

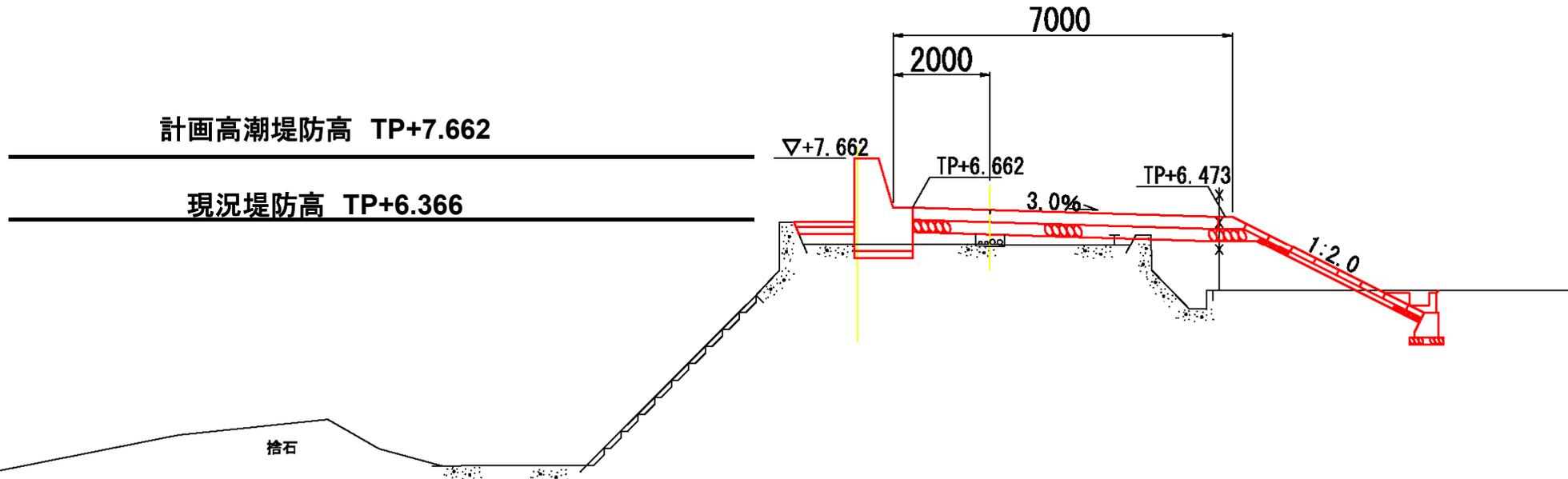
◆土石採取場所



土砂採取場所 (和歌山県新宮市新宮)

※採取は、河川管理者が土石採取場所に仮置した掘削土石を土石採取者に採取させるものです。

熊野川改修事業実施状況（あけぼの高潮堤）



平成26年7月

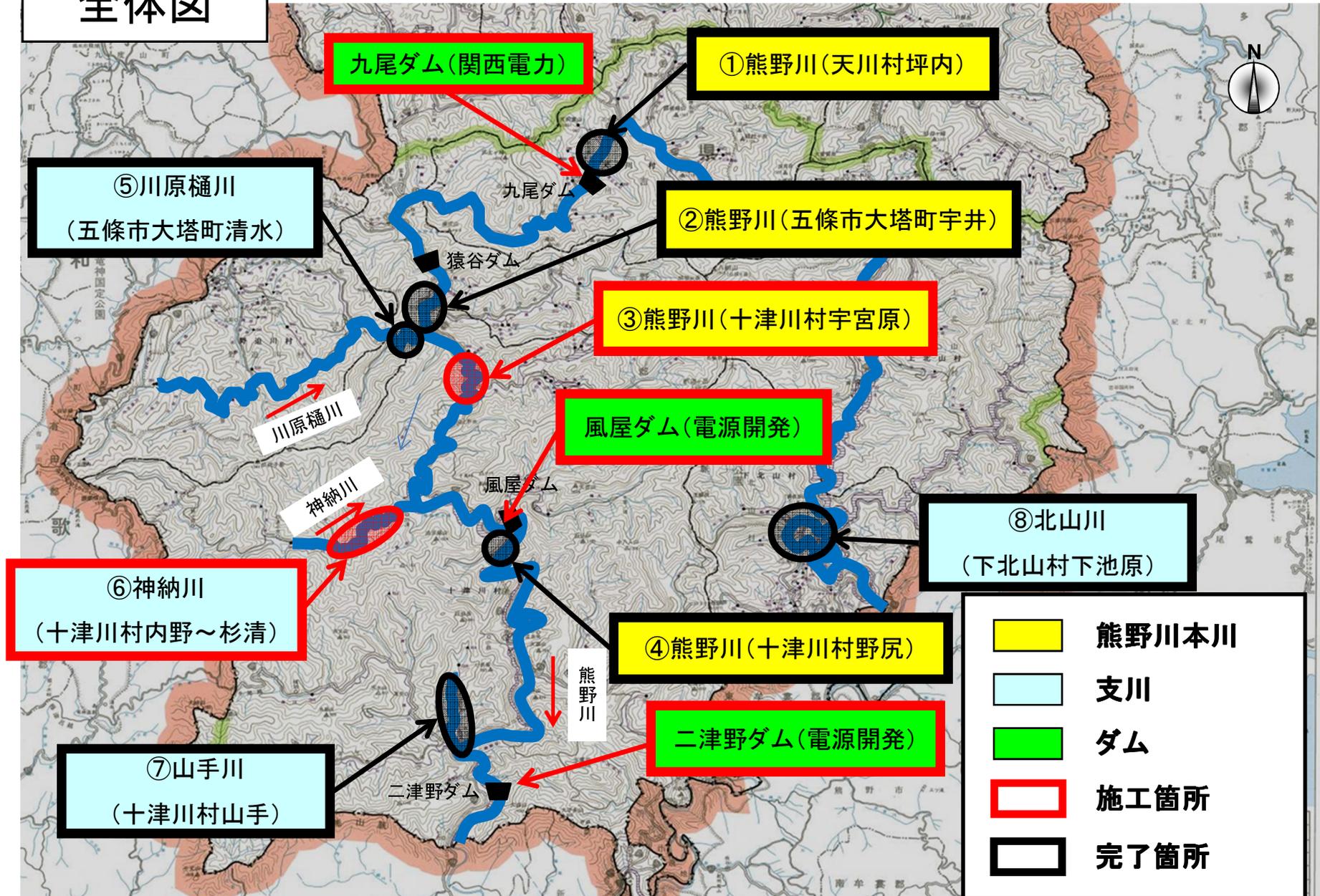
堆積土砂対応の状況について

奈良県 県土マネジメント部 河川課

1. 堆積土砂撤去の進捗状況

(奈良県・電源開発・関西電力・国土交通省)

全体図



堆積土砂撤去 工程表(奈良県施行分)

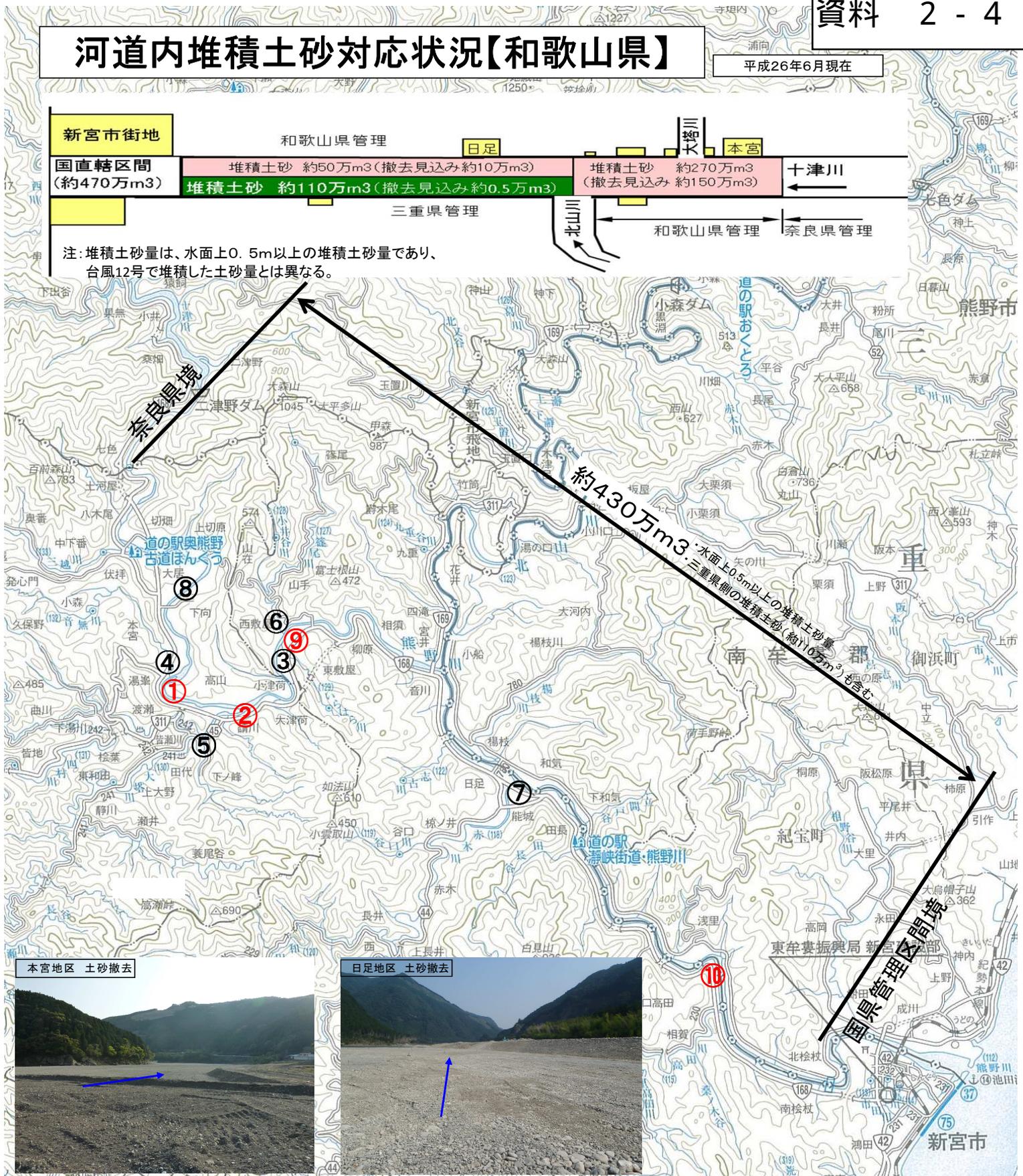
河川名	箇所	撤去土砂量	H23	H24	H25	H26	H27	
熊野川	① 天川村 坪内 (つぼのうち)	8万m ³		■ 完了				
	② 大塔町 宇井 (うい)	47万m ³		■	■	完了		
	③ 十津川村 宇宮原 (うぐはら)	計画 112万m ³ 実施 103万m ³ 残り 9万m ³			■	■	■	
		(台風18号分)					■	■ ■ ■
④ 十津川村 野尻 (のじり)	6万m ³			■ 完了				
川原樋川 (かわらびがわ)	⑤ 大塔町 清水	14万m ³		■	■	完了		
神納川 (かんのがわ)	⑥ 十津川村 内野～杉清 (うちの) (すぎせ)	計画 21万m ³ 実施 15万m ³ 残り 6万m ³			■	■		
		(台風18号分)					■ ■ ■ ■	
山手川 (やまてがわ)	⑦ 十津川村 山手 (やまて)	4万m ³		■ 完了				
北山川	⑧ 下北山村 下池原	9万m ³		■ 完了				

全体 85% 100%

(H25台風18号分は除く)

河道内堆積土砂対応状況【和歌山県】

平成26年6月現在



新宮市街地

和歌山県管理

日足

三上

大橋

本宮

国直轄区間
(約470万m³)

堆積土砂 約50万m³(撤去見込み約10万m³)

堆積土砂 約270万m³
(撤去見込み 約150万m³)

十津川

堆積土砂 約110万m³(撤去見込み約0.5万m³)

三重県管理

和歌山県管理 奈良県管理

注:堆積土砂量は、水面上0.5m以上の堆積土砂量であり、
台風12号で堆積した土砂量とは異なる。

本宮地区 土砂撤去



日足地区 土砂撤去



土砂撤去状況

NO	河川名	地区名	工事名	実施主体	H24まで	H25掘削量	H26掘削予定量	総掘削量	計画年度
①	熊野川	田辺市 本宮地区	水防災	県	約 11万m ³	約 5万m ³	約 10万m ³	約 40万m ³	~H28
②	熊野川	田辺市 請川地区	20条工事	市	約 15万m ³	約 15万m ³	約 14万m ³	約 44万m ³	H24~H26
③	熊野川	新宮市 東敷屋	一般採取	民間	約 2万m ³	-	-	約 2万m ³	~H24
④	音無川	田辺市 一本松地区	国災	県	約 1万m ³	-	-	約 1万m ³	完了
⑤	大塔川	田辺市 川湯地区	県災	県	約 6万m ³	-	-	約 6万m ³	完了
⑥	篠尾川	新宮市 西敷屋	県災	県	約 1万m ³	-	-	約 1万m ³	完了
⑦	熊野川	新宮市 日足地区	推進費	県	-	約 7万m ³	-	約 7万m ³	H24繰
⑧	熊野川	田辺市 大居地区	推進費	県	-	約 20万m ³	-	約 20万m ³	H24繰
⑨	熊野川	新宮市 東敷屋	一般採取	民間	-	約 5万m ³	約 1万m ³	約 40万m ³	概ね5年間
⑩	熊野川	新宮市 相賀	一般採取	民間	-	-	約0.3万m ³	約 3万m ³	概ね5年間
合計					約 36万m ³	約 52万m ³	約 25万m ³	約 164万m ³	

新宮川水系内で実施している河床掘削事業



撤去前



撤去後



熊野川本川浅里地区砂利採取状況



第5回熊野川の総合的な治水対策協議会
猿谷ダムの堆砂状況と対応策について

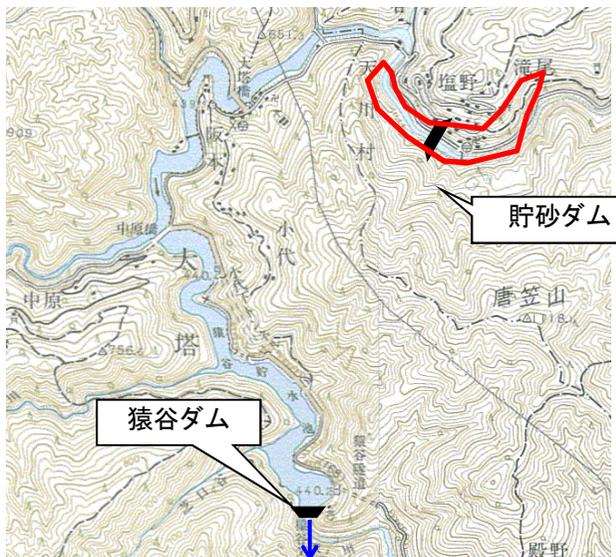
国土交通省 近畿地方整備局
紀の川ダム統合管理事務所
平成26年 7月 25日

猿谷ダムの堆砂状況と対応策について

●堆砂対策の評価

猿谷ダムでは、堆砂の進行が見られたため、昭和55年貯水池上流に貯砂ダムを建設した。現状では、貯砂ダムの天端まで堆積した状態となっている。

貯砂ダム上下流部の堆積土砂の除去を行っており、H25年度は貯砂ダム直下流で、約4,000m³の除去を行った。



掘削状況(平成25年8月)



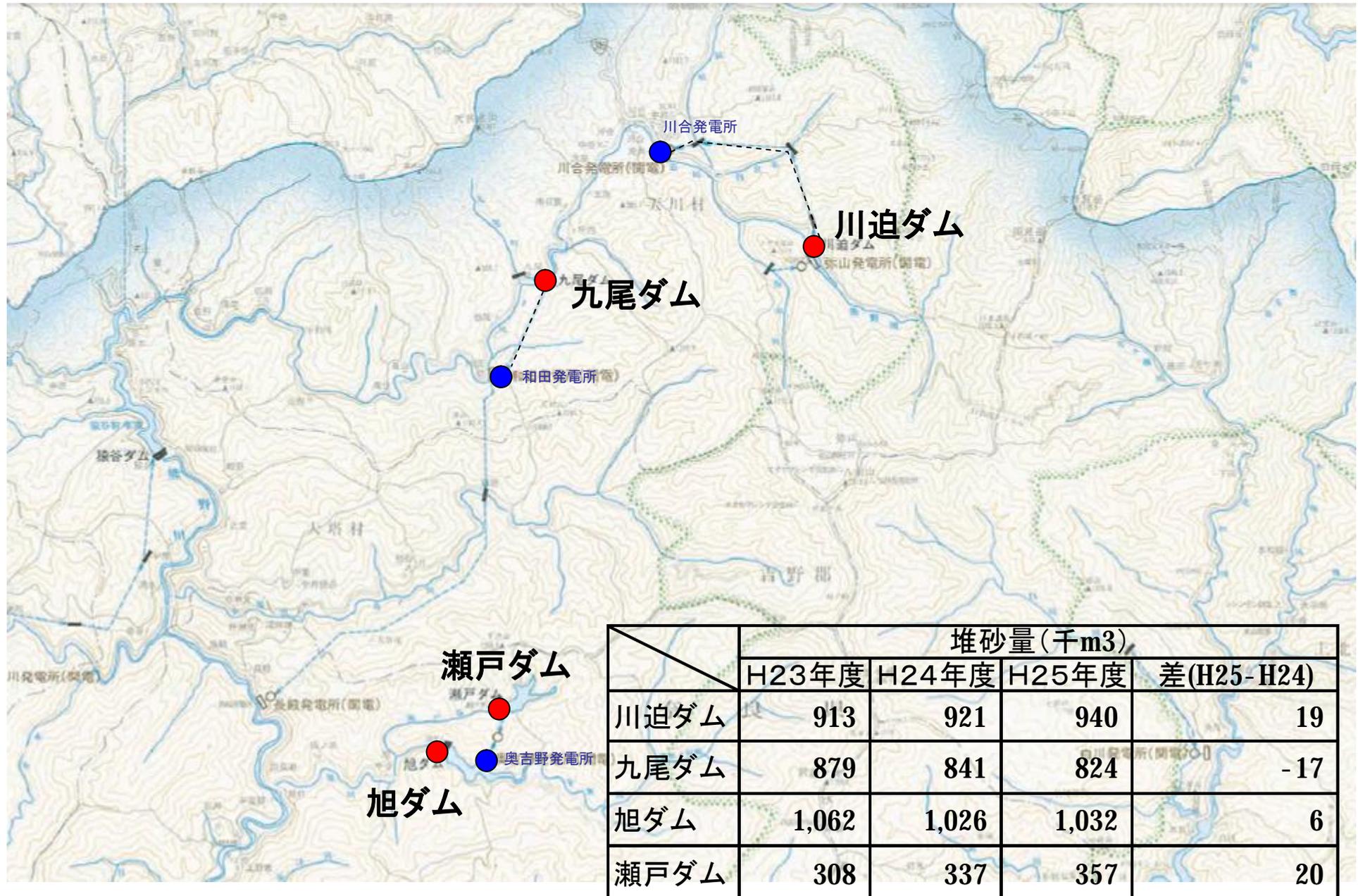
貯砂ダム(貯水池保全事業により昭和55年度完成)

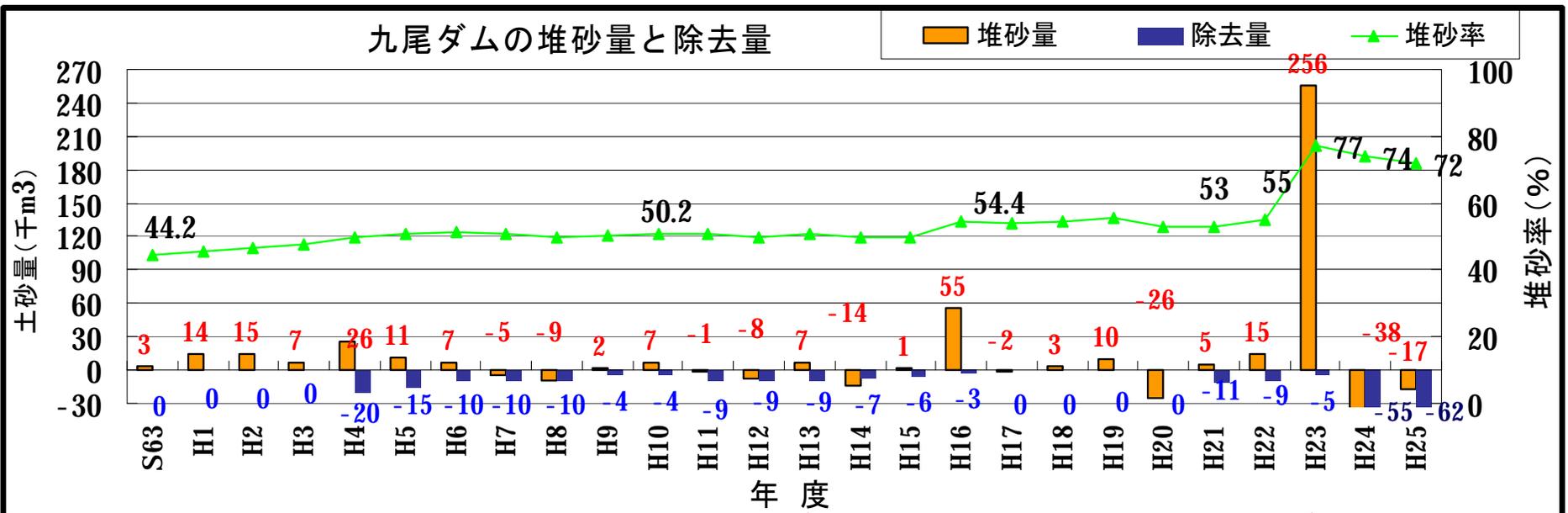
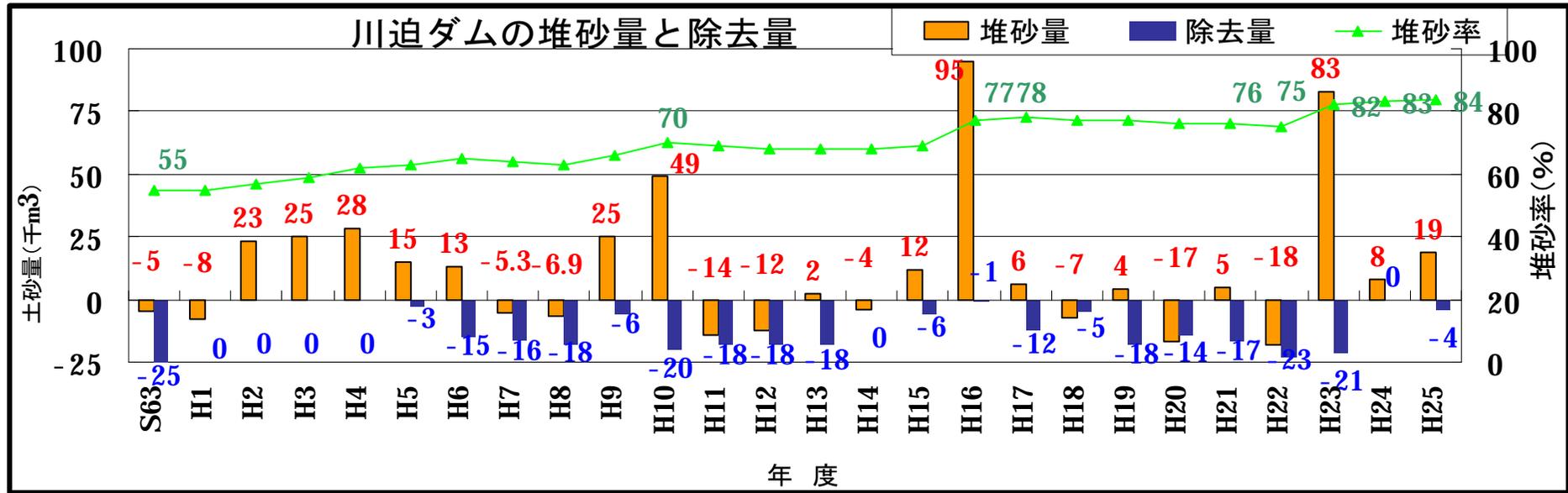
30年経過



撮影日:平成24年8月26日右岸側

関西電力の熊野川流域ダム位置図と堆砂量



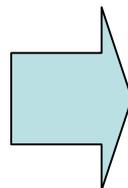


・S63年～H22年までの平均堆砂量V≒5.3千m(H16の台風除くと平均堆砂量V≒3.1千m)



〔 九尾ダム直上流 〕

着工前 (撮影H25.12.6)



完了 (撮影H26.3.31)



電源開発株式会社

西日本支店

堆積土砂の対応状況について (ダム 電源開発(株)西日本支店)

十津川筋 (風屋貯水池・二津野調整池) 堆砂処理計画・実績

(単位: 万 m³)

処理地点	平成 23 年度実績	平成 24 年度実績	平成 25 年度実績	平成 26 年度		備考
				計画	実績 ^{※2}	
風屋貯水池	0.0	18.9	13.8	10.0	3.3	神納川
二津野調整池	9.2	39.5	27.0 ^{※1}	20.0	8.1	本川、西川他
計 (進捗率)	9.2	58.4	40.8	30.0	11.3 (38%)	

※1 浚渫試験施工分 0.5 万 m³ を含む

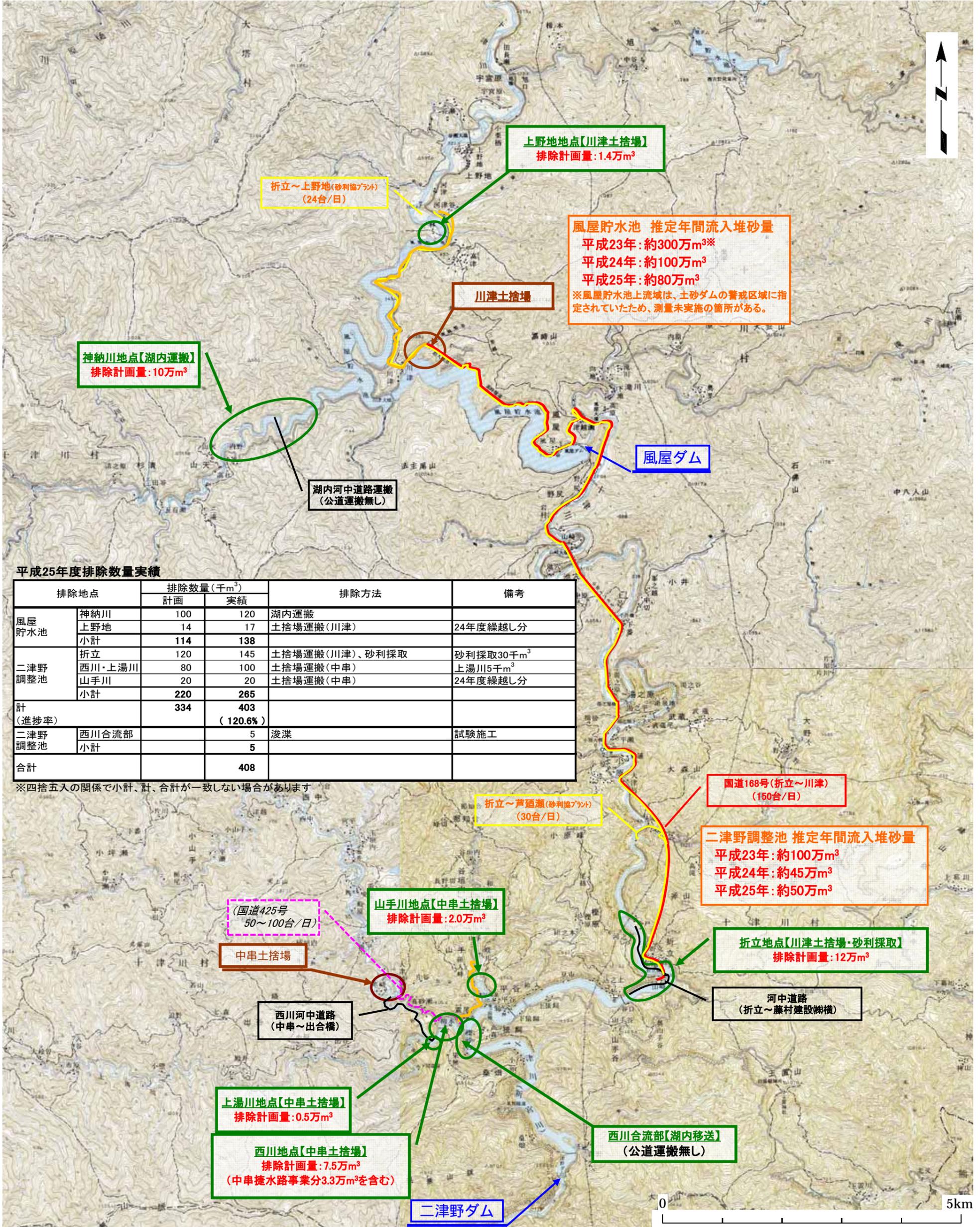
※2 平成 26 年 6 月末時点実績 (四捨五入の関係で計が一致しない場合がある)

北山川筋 (池原貯水池) 堆砂処理計画・実績

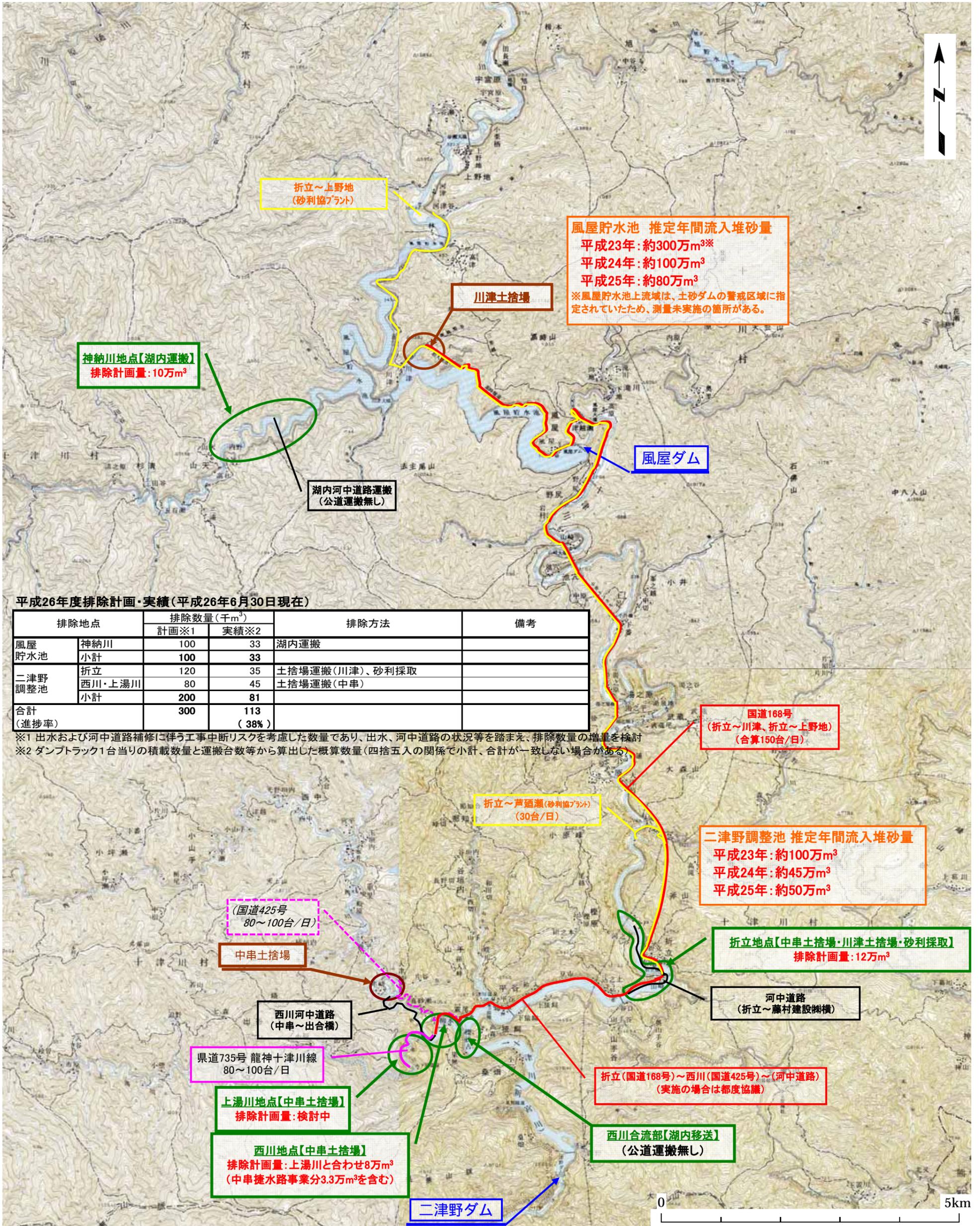
(単位: 万 m³)

処理地点	平成 23 年度実績	平成 24 年度実績	平成 25 年度実績	平成 26 年度		備考
				計画	実績	
池原貯水池 (進捗率)	2.0	2.0	0.4	堆砂測量結果を踏 まえ、河川管理 者・地元と協議	0.0 (0%)	本川背水終端部

平成25年度 十津川筋(風屋貯水池・二津野調整池)堆砂排除実績



平成26年度 十津川筋(風屋貯水池・二津野調整池)堆砂排除計画・実績



平成26年度排除計画・実績(平成26年6月30日現在)

排除地点	排除数量(千 ³ m ³)		排除方法	備考
	計画※1	実績※2		
風屋貯水池	100	33	湖内運搬	
小計	100	33		
二津野調整池	120	35	土捨場運搬(川津)、砂利採取	
西川・上湯川	80	45	土捨場運搬(中串)	
小計	200	81		
合計(進捗率)	300	113 (38%)		

※1 出水および河中道路補修に伴う工事中断リスクを考慮した数量であり、出水、河中道路の状況等を踏まえ、排除数量の増量を検討
 ※2 ダンプトラック1台当りの積載数量と運搬台数等から算出した概算数量(四捨五入の関係で小計、合計が一致しない場合がある)